

2016年11月

若年認知症グループだんだん10周年 介護実態調査・要望書作成のためのアンケートの
お願い

若年認知症グループだんだん

代表 中川 和子

携帯：080-1081-3033

Eメール：kako-naka66@ezweb.ne.jp

お世話になっております。若年認知症グループだんだんが2006年に発足してから、今年で10年を迎えました。

若年認知症メンバー・家族の社会参加支援を中心に活動、メンバー本人のレクリエーション、家族懇談、作品制作販売、啓発を4つの柱として社会的にも今では少しは存在を知ってもらえたかと思えます。発足以来、親団体の川崎市認知症ネットワークのバックアップの元、今年3月には厚生労働省と認知症本人の政策への意見交換会、今年度は全国イベントのRUN伴マラソン参加、活動も2年目になった特養カフェのウエイトレス・ウェイター参加も継続中。その一方でかつて活発に定例会やイベントで力を発揮していたメンバーも、高齢化と病状の進行で、この1年間に急速な変化に直面している現実があります。

10年前、まだ若年認知症が社会的に知られていない時期のだんだんの活動開始は、大きな意義があったと思います。10年の節目として、これからだんだんが取り組む課題も踏まえ、振り返りも含め、若年認知症メンバー、家族あるいはこれからこの病気に直面する人にとっても、より地域で生活しやすくするために、別紙のようなアンケート調査をしたく、ぜひご協力をお願いいたします。今年度中に結果をまとめ他の要望も加え、要望書を次年度川崎市に提出予定でおります。記入内容については個人を特定しない形で、この調査、要望のみに使用させていただきます。

配布は11月中、回収締め切りは12月20日(火)のだんだんの忘年会の日ですので、お忙しいところ恐縮ですが、ご協力よろしくお願い致します。

なお、近年だんだんへの参加のない方も、お手数ですがご協力よろしくお願い申し上げます。